

千葉地区会だより 令和2年度 vol.2

“ 歓 送 迎 号 ”

発行年月日：2021年5月26日

発行：国臨協関信支部 千葉地区会

発行責任者：会長 林 亮

編集者：広報 舟木 恵



@がん東



@国府台



@下総



@下志津



@千葉東



@千葉医療

“ようこそ！千葉地区会へ”

表紙には各施設の桜を掲載しました。
今年、千葉県内の桜は3月下旬に満開となり、例年より随分早い印象でした。これも温暖化の影響でしょうか。

さて、会員が集う親睦会の開催には厳しい状況が続いておりますが、本号が少しでも会員相互の親睦に役立てば幸いです。

会長挨拶



千葉地区会会長
林 亮

風薫るすがすがしい季節となり、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

会員の皆様には昨年から続くコロナ禍の影響で日常の検査業務のみならず、ライフスタイルも大きく変化したことと思います。千葉地区会活動においても「千葉地区会だより Vol.1」で記載したように、参集型のイベント開催が行えず、4月に人事異動や就職により入会された会員の方々の紹介もできない状況となっております。そこで、昨年度「特別号」として発刊された新入会員紹介号を本年度も「千葉地区会だより 令和2年度 Vol.2」として発刊させていただくこととなりました。内容としては新入会員の方々の紹介に加え、退会された会員の方よりも投稿いただきましたので、会員の皆様には入会・退会者情報としてご高覧いただけますと幸いです。

さて、今年度入会されました会員の皆様に千葉地区会について少しご紹介させていただきます。千葉地区会は千葉県内の国立医療施設6施設（千葉医療センター、千葉東病院、下志津病院、下総精神医療センター、国立国際医療研究センター国府台病院、国立がん研究センター東病院）の臨床検査部門に勤務する会員数110名の職能団体です。事業内容としては会員の知識・技術向上を目的とした研修会及び会員相互の親睦を目的としたレクリエーション（プロ野球観戦やビール工場見学など）を開催しております。今年度については前述の通り、参集型のイベントが開催できないため、Webミーティング形式による研修会・親睦会の開催及び会報誌「千葉地区会だより」を2冊発行いたしました。また、7月3日（土）には総会及び第2回研修会の開催を予定しております。新入会員の皆様にも奮ってご参加いただけますと幸いです。

最後に、今後も会員相互の連携強化や検査技師としてのスキル向上を目指した研修会の開催など、皆様に喜んでいただけるような活動を心掛け会務を遂行して参りますので、引き続き会員の皆様のご支援とご協

力を賜りますようお願い申し上げます。

前号にも記載しましたが“転禍為福”、コロナ禍の終息後、我々臨床検査技師にとってより良き未来となるよう、この難局を皆で乗り越えましょう。会員の皆様のご検討とご活躍を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

もうしばらく頑張ろう！



千葉地区会を退会された方々から、千葉地区会の思い出を伺いました！

皆様それぞれの思い出を語ってくださいました。

NHO 千葉医療センター



国立病院機構神奈川病院
副臨床検査技師長 谷岡 健作

国臨協関信支部千葉地区会会員の皆様いつも大変お世話になっております。

千葉医療センターの谷岡です。この度、令和3年4月1付けで異動する事となり、千葉地区会の皆様に感謝を込め挨拶をさせていただきます。

私、谷岡は千葉医療センターに2年程前に異動してきました。最初の年は仕事に慣れていない部分もあり

(今でもそうですが) 検査科の皆に色々ご指導・ご助言して頂きながら仕事をやっとなすことが出来ました。仕事が終われば仕事仲間と美味しいものを食べ、一緒にお酒を楽しませてもらいました(千葉方面が地理的・経験的に疎く、全く分からない状態でしたのでお店を沢山教えて頂きました)。今となってはとても大切な経験と思い出となっております。しかし、次の年になると新型コロナウイルス感染症が蔓延し日本全国・世界中で状況が一変してしまいました。千葉地区会会員の皆様におかれましても、日常業務・日常生活が激変してしまい大変であったと思います。この挨拶文を書いている時も未だ非常事態宣言が解除されていません。この様な状況が改善し、千葉地区会会員の皆様が安心・安全な日常生活・仕事環境に戻り、再び皆様の笑顔が見られる事を切に望んでおります。短い間ではありましたが、大変お世話になりました。千葉地区会の更なる発展を祈念しております。どうぞ、ご自愛ください。

2020年は新型コロナウイルス感染症という未知の敵との戦いから始まりました。千葉医療センター生理検査室でも感染予防や業務見直し等の業務改善を通じて、仲間と更なる深い絆ができたと感じております。しかしながらこの戦いについては終わりが見えません。更なる状況把握と対策でより安全・安心・健全な医療の提供できるよう気を引き締め頑張っております。

今後も皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



国立研究開発法人日本医療研究開発機構
疾患基礎研究事業部 疾患基礎研究課
宮澤 智孝

新規採用者及び千葉へ異動してきた皆様！「ようこそ千葉へ！」千葉地区会にてお世話になりました皆様！「ありがとうジンギスカン！」そんなことで令和3年2月25日の辞令交付にて日本医療研究開発機構へ出向することになりました千葉医療センターの宮澤です。

新規採用として千葉医療で就職し、7年間お世話になりました。千葉には縁も所縁もありませんでしたが、嫁(当時彼女)の臨地実習先が千葉医療だったため、「ああ、彼氏さんね！」と初めましてなのに既知の存在という不思議な物体として就職しました。業務では微生物検査を主として従事させて頂きました。微生物検査に従事する中で、千葉東の山崎さん、がん東の山口さん、下志津の富樫さん等、色々千葉地区会の施設と横の繋がりで助けて頂きました。大変お世話になりました！ありがとうございます。また千葉県臨床検査技師会の理事を計3年務めさせて頂きました。千葉での7年間は大変勉強になり、貴重な経験を得ることが出来たと思います。今後の技師人生に生かしていきます。

コロナの影響でどんどん疲れがたまり、暗くなっていますが！明るく笑っていれば、明るい未来が近づいてくるはずですので笑っていきましょう！

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を陰ながらお祈りしております。



国立病院機構沼田病院
副臨床検査技師長 池田 和典

4月1日付けで国立病院機構沼田病院に副技師長として転勤することになりました池田和典です。私は東関東大震災の年に千葉医療センターの新人主任技師として就任し、生理検査業務を10年間、担当させて頂きました。当時の千葉医療センターは新棟開院直後という事もあり新しい千葉医療センター検査科の構築について携わることができたことが思い出に残っています。この千葉医療センターで過ごした時間は自分にとって多くの仲間と学びを共有できた時間であり、今後の自分の人生の糧となることと確信しています。この千葉医療センターでの10年間を振り返ると未熟な点や至らなかった点が多々あったと思いますが、皆様からの協力があったからこそ業務を遂行できたと痛感しております。技師長、副技師長、多くの先輩方や後輩、さらには患者さんのやさしい気遣いや、さりげない配慮をいただきながら、親切丁寧にサポートしてただけましたことを改めて御礼申し上げます。

NHO 千葉東病院

国立療養所多磨全生園
青木 正哉



私が千葉地区会にお世話になったのは、これで2回目となりました。1回目は、20数年前のまだ髪もフッサフサの20代の頃、旧国立千葉病院で9年半の間お世話になりました。千葉病院へ赴任後は家族も増え、慌ただしくも楽しい日々を送り、また業務においては初めての分野を任され、千葉地区の国立病院のみならず大学病院や他組織の病院の先輩の方々からたくさんの知識と技術を教わり、技師としての基礎を学ばせていただきました。それから10数年後にお坊さんの様な風貌？に変わり千葉東病院へと「単身」赴任しました。ただの単身赴任ではなく、この年齢で「初一人暮らし」となってしまう、生きていけるか不安でいっぱいでしたが、なんとか「クッキングレシピ」を駆使して生き延びることが出来ました。千葉東病院では「千葉東RC」なるランニングクラブ？があり、県内のいろいろなマラソン大会に参加し、皆さんと苦楽しい時間を過ごしました。また地区会活動もより活発になっており、なかでもレクリエーション活動は毎回楽しみであり、病院對抗ボーリングから始まり、ビール工場見学、プロ野球観戦と毎回楽しく参加させていただきました。こうして千葉地区には13年半もの長きにわたり大変お世話になりました。この場をお借り致しましてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

国立国際医療研究センター国府台病院



国立病院機構霞ヶ浦医療センター
副臨床検査技師長 長井 俊道

千葉地区理事を計4期務めさせていただきました。初めて理事をやらせていただいたのは20年前、当時林技師長が千葉東病院の主任だった時、一緒に広報をやらせていただいたのを記憶しています。運命なのか偶然か林技師長とまた地区会理事をご一緒させていただくことになりました。今年は、コロナ禍で自粛を余儀なくされて、集合型会議や研修会、交流会を行うことができない状況でした。第一回の理事会をZoom

で開催しました。最初は、理事会を開催してもどうせ研修会や交流会が出来ないのに、理事会を開催する意味があるのかなと思っていました。しかし第二回のZoom理事会で、林会長から新型コロナウイルスに関する研修会をZoomで開催できないかと立案されました。年明けから手探り状態で準備を進め、千葉地区会だよりvol.1の作製、研修会の資料作りと結構忙しかったです。研修会を無事開催することが出来、終わってみると研修会で各病院の新型コロナウイルス対策の状況や皆さんの元気な顔も見られて、とても楽しく有意義な研修会になったと思いました。今後の各地区会活動の基盤にもなると思います。

私はこの度、国立病院機構霞ヶ浦医療センターに転勤することになり、理事を途中降板となりますが、この経験を活かし茨城地区会に行っても地区会活性化に協力したいと思います。長い間ご指導、ご協力ありがとうございました。

国立がん研究センター東病院



国立病院機構精神神経医療センター
副臨床検査技師長 佐藤 憲章

この度、人事異動により4年間在籍させて頂きました、千葉地区会を退会させて頂くこととなりました。今年度はCOVID-19の影響により、千葉地区会及び懇親会で、皆様と直接お会いできなかったことが、非常に残念でなりません。

私は4年間、がんセンター東病院でお世話になりました。初めてのISO15189認証施設だったため、赴任当初は不安とプレッシャーで押し潰されそうな日々がありました。そのような中、良き上司、仲間、後輩に恵まれ、なんとか乗り越えられました。やっと、新天地にも慣れてきた頃に検体検査内製化プロジェクトを言い渡されました。このプロジェクトを受け持つことで普段、体験できないような仕事も携わることができました。契約方法、課金制度、機器更新に伴う試薬、機器検討、設備工事、設置図面作成、ISO15189引き継ぎなど、良い経験となりました。入念な準備の結果、大きな問題も無く内製化を稼働できたことが昨日のこのように感じます。稼働後も人材育成、ISO15189の見直し、ISO15189サーバランス、目まぐるしい日々

でした。がんセンター東病院の皆様の支え無しに、こままでの業務はこなせなかったと思います。

最後になりますが、今回このような挨拶の機会を与えて下さいました、千葉地区会林会長及び役員の皆様と、ご指導いただきました、がんセンター東病院の皆様に心より感謝を申し上げます。



国立病院機構霞ヶ浦医療センター
堀内 久実

千葉地区会に入会して4年、入会した当時はボーリング大会などイベントにも参加する事ができ、他施設との交流の場を設けて頂き感謝しております。

整形外科を中心とする病院から、癌を専門とし、IS015189も取得している病院に異動となる事が分かり、今まで癌患者さんの検査経験はほとんどなく、IS015189は、講習会での聴講のみで実際はどのようなものなのか、主任としての職務を全うできるのか不安と新しいチャレンジへの楽しみでいっぱいでした。がんセンター東病院での4年間は学ぶことが多く、良悪性疾患は勿論の事、治験業務もその1つです。今までの施設では経験できない試験数、1日の実施件数に驚きました。また、心電図、病理、検体と各検査室主導で実施しており、当院独自の治験体制を経験する事ができました。

技師長をはじめ多くの先輩と良き同僚、後輩に恵まれ、皆様方にご指導、ご助言を頂きながら、検査技師としても学び得ることが多く、充実した日々を送る事ができました。今後も当院で培った経験を活かしていきたいと思います。

最後に千葉地区会役員ならびに会員のご健勝と益々のご活躍を祈念してお礼の挨拶とさせていただきます。



国立病院機構東京病院
山口 卓也

2021年4月1日付で国立がん研究センター東病院より国立病

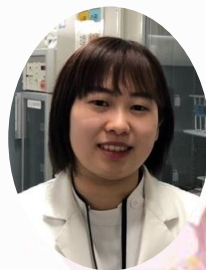
院機構東京病院に異動となりました、山口と申します。

常勤採用された年から12年間、国立がん研究センター東病院および千葉地区会に所属し皆様にお世話になりました。採用されたときは、柏の葉キャンパス周辺はららぽーとくらいしかなかったのですが、今はマンションなどが建ち、様変わりしてしまい月日が経つのが早いことを実感しています。

がん東では、IS015189の取得やCOVID-19検査などたくさんの経験をさせていただきました。IS015189に関しては、取得時から携わることができ、最初は全然理解もできず、ひたすら書類を作成することで精一杯でしたが、サーベランスや審査を受けることで、少しずつ理解することができました。COVID-19検査については、普段細菌検査に従事していて、免疫検査はイムノクロマト検査くらいしかしていない状態で、抗原定量検査の導入を行いました。コロナスクリーニング実務者会議やCOVID-19 PCR部隊の方々、先輩技師、細菌検査室技師などのたくさんの方々の支えによって、何とか軌道に乗せることができ、現在に至っております。なかなかできない貴重な体験をさせていただきました。

千葉地区会においては、ビール工場見学やボーリング大会、野球観戦などの行事に参加し他施設の方々と交流ができ、とても楽しかったです。

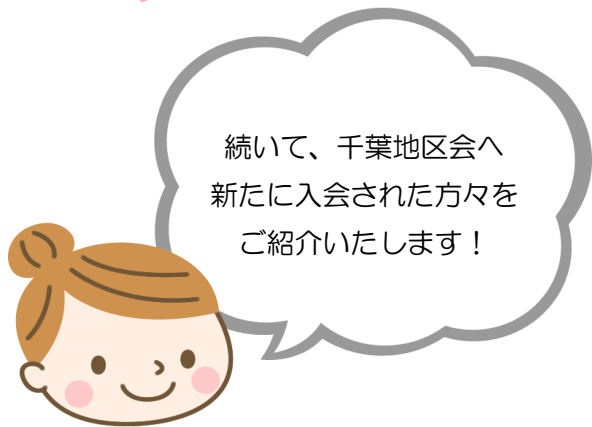
最後に、千葉地区会は退会してしましますが、国立病院機構の一員として今までの経験生かし、また交流を深めていきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い致します。



立原 由佳

3月31日付で国立がん研究センター東病院を任期満了で退職することになりました。立原由佳と申します。新卒で入社し、地元を離れて初めての一人暮らしということもあり不安が多い中、東病院で多くの方に温かくご指導をいただきましたことを心より感謝申し上げます。1年間という短い間でしたが、東病院の輸血検査室で働くことができ、東病院で学んだことや経験したことは私の人生において何者にも代えがたい財産だと思っております。こ

の経験を今後に生かすと共に、場所は変わっても皆様にご恩返しができるよう頑張っていきたいと思っています。最後になりますが、新型コロナウイルス感染拡大が続いている中大変かと存じますが、今後も皆様のご健康と益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。



NHO 千葉医療センター



国立病院機構千葉医療センター

田中 亜由美

4月1日付で茨城東病院より千葉医療センターに赴任いたしました田中亜由美（たなかあゆみ）と申します。これまで埼玉、茨城と異動し千葉地区会は初めての参加になります。

出身は埼玉県ですが、2年間過ごした茨城に愛着が沸き、千葉に引っ越してきて1ヶ月が経ち少し茨城が恋しいです。早く千葉県の魅力をたくさん発見したいと思います。皆様、おすすめのお店や観光スポットなどありましたら教えてください。

趣味はマラソンとよさこいです。毎年マラソンシーズンになると各地の大会へ出場しています。フルマラソンは名古屋ウィメンズマラソンや東京マラソンなど計7回完走しました。今後は千葉県内の大会にも出たいと思います。もう一つの趣味であるよさこいは本場高知で開催される全国大会で何度か受賞歴があるチームに所属しており、東京のお祭りでも演舞しています。新型コロナウイルスの影響で活動はお休み中ですが、落ち着いたら活動を再開したいと考えています。

最後になりましたが、林技師長をはじめ臨床検査科のスタッフの温かい支えのおかげで検査業務に携わ

れることに感謝しております。千葉医療センターの職員として千葉地区会の一員として精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



国立病院機構千葉医療センター

猪野 和矢

9月1日付けで千葉医療センターに採用となりました猪野 和矢（いのかずや）と申します。出身は埼玉県幸手市です。埼玉県の専門学校を卒業後、埼玉県の総合病院に4年間勤務し生理検査を担当していました。

趣味はサッカーとフットサルです。小学5年生から高校3年生までサッカー部に所属し、専門学校ではフットサル同好会を立ち上げ活動していました。フットサルを行う機会があれば是非参加させて頂きたいと考えています。フットサルを行っている方がいましたら、誘って頂けると嬉しいです。

前施設に引き続き生理検査に配属となり、検査科皆様の支えのもと仕事ができる環境に感謝しております。まだまだ至らない点が多くご迷惑をおかけすることと思いますが、毎日の仕事を丁寧に行い、向上心をもって検査を行いたいと思います。千葉地区会の行事には積極的に参加し千葉地区会員の皆様と交流できたらと考えています。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



国立病院機構千葉医療センター

梅川 美幸

令和3年4月1日付けで千葉医療センターに新規採用になりました、梅川美幸（うめかわ みゆき）と申します。今年の3月に専門学校東洋公衆衛生学院を卒業し、臨床検査技師になることができました。出身は千葉県習志野市です。千葉医療センターでは実習生として林技師長をはじめ、先輩方には大変お世話になりました。今年からは検体検査へ配属になり検査の奥深さを日々実感すると共に自分の知識不足を痛感

いたしました。現在の目標は1日でも早くルーチン業務を覚え、先輩方のように迅速かつ正確な対応をとれるようになることです。その為にも様々な経験を積み、向上心を忘れずに知識や技術を身につけていきたいと思っています。

食えることが好きで学生時代には放課後の気分転換も兼ね、よく友人とご飯に行っていました。特に焼肉、ハンバーグなどお肉系のお店に行くことが多かったです。このコロナ禍ではなかなか厳しいかと思いますがオススメのお店などありましたら教えて下さると嬉しく思います。

至らぬ点もありご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

NHO 千葉東病院



国立病院機構千葉東病院
関口 友一

令和3年4月1日付けでNHO信州上田医療センターより千葉東病院に赴任してまいりました、関口友一

(せきぐち ともかず)と申します。これまで埼玉、群馬、長野と異動してきて、千葉東病院で5施設目となります。

趣味は料理で特にお菓子作りが大好きです。お菓子作りは子供の頃からずっとやっていて、家族や友人にアドバイスをもらいながら腕を磨いてまいりました。得意ジャンルは焼き菓子でクッキーやパウンドケーキはレパートリーがたくさんあります。冷菓や和菓子は、あまり作らないのでやや苦手です。また食べることも大好きで、甘いお菓子を頬張った時は至福の一言に尽きます。休日は美味しいお菓子を求めて遠方まで足を運ぶこともあり、ご飯を食べるよりお菓子を食べていることの方が多いかもしれません。千葉ではどんな素敵なお菓子と出会えるか、とても楽しみです。美味しいお菓子、珍しいお菓子などご存じの方いらっしゃいましたら、是非教えて下さい。

まだまだ至らないところも多々あると思いますが、精一杯努力してまいりますので今後とも宜しくお願い致します。



国立病院機構千葉東病院
横井 貴之

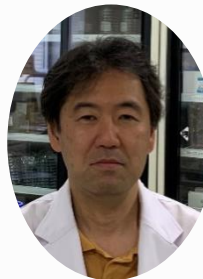
令和3年4月1日付けで信州上田医療センターより赴任してまいりました横井貴之(よこい たかゆき)と

申します。非常勤職員として国立国際医療研究センター病院から始まり、千葉東病院で3施設目になります。

趣味はスポーツ全般で、学生時代はサッカーをやっていました。現在はスポーツジムに通っていて、日々のストレスを爽やかな汗とともに流しています。近くにJリーグや、プロ野球のスタジアムもあるので行ってみたいです。あとは食えることが好きで、特に運動後の食事は何倍にも美味しく感じられます。いろいろなお店を開拓していきたいので、おすそめを教えてくださいとありがたいです。

最後に、赴任して1か月ほどになりますが、千葉東病院のみなさまには温かく迎えていただき感謝しております。まだまだ至らないところだらけですが、一日も早く仕事にも千葉県にも慣れ、共に楽しんでいきたいです。千葉地区会のみなさま、どうぞよろしくお願い致します。

国立国際医療研究センター国府台病院



国立国際医療研究センター
太田和 秀一

令和3年4月1日付けで国立病院機構東京病院より赴任しました太田和秀一と申します。

千葉県に異動になるのは初めてですが、国府台病院の近くには小さい頃から来ていたことを知りました。まず病院近辺の地図を調べてびっくりしました。というのも実家の墓が八柱(都営八柱霊園)にあってお彼岸とお盆は墓参りで来ていました。これから墓参りは欠かせなくなります。暫くぶりの転勤で久々の電車通勤です。朝は6時の武蔵野線に乗って1時間車窓を眺めています。最初は長いと思っていましたが、慣れると毎日が近い旅行のようです。しかし朝は6℃くらいでまだ寒いです。国立国際医療研究センター国府台病院の外来棟は建て替えて5年ということで、建物も新しくとても気持ちよく仕事をしています。診療科として

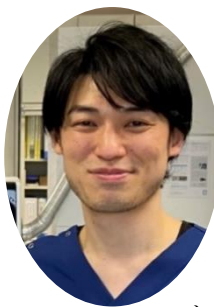
精神・神経科は勿論、小児科以外は揃っていて驚きました。検査部の業務は引き続き細菌検査業務を仰せつかりました。検体としては各診療科の細菌検体の他に新型コロナのPCRを行っています。新型コロナPCR検体は病棟、外来ともに多くその件数は1日あたりゆうに20件を超えており、PCR測定機器はフル稼働の状態で私もフル稼働です。早く検査部の一員として慣れ、業務を熟せるようになり千葉地区の一員として頑張りたいと思いますので皆様どうぞよろしくお願いいたします。

国立がん研究センター東病院



国立がん研究センター東病院
藤間 瑞穂

令和3年4月1日付で国立がん研究センター中央病院から同センター東病院に赴任しました藤間瑞穂(ふじまみずほ)です。民間病院・大学病院を経て、9年前に同センター中央病院に入職し、主に病理検査を担当してきました。入職当時はまさか異動になるとは思っておらず、自分自身が一番驚いているところです。同じ病理部門に配属となりましたが、勝手が違うことが多く、仕事を覚えるのに毎日必死です。都内に住んでいるため通勤は少し大変ですが、なるべく早く戦力になれるよう努力したいと思います。出身は埼玉県所沢市ですが、幼少の頃、船橋市習志野台に住んでいたことがあり、病院周囲の風景は少し懐かしい感じがしています。趣味は登山です。主人が山好きで、老後の健脚を目標に軽い気持ちで始めたのですが、今ではすっかりハマってしまい、今度はどの山に登ろうか日々妄想しています。最後になりましたが、至らない点も多くご迷惑をお掛けすることもあると思います。今後とも精進して参りますので、同センター東病院臨床検査部の皆様・千葉地区会の皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



国立がん研究センター東病院
佐藤 剛

4月1日付で国立がん研究センター中央病院より同センター東病院に配置換えとなりました佐藤剛(さとう 剛)と申します。中央病院では8年間勤務させて頂き、生化学検査を2年、細菌検査を6年担当していました。当施設では、前職と同様、細菌検査室に配属となりました。前職とは勝手の違うところもありますが、皆さんのノウハウをしっかり学び、戦力になりたいと思っています。出身は東京都立川市です。ですが柏に6年、現在印西市在住の身も心も千葉県民です。柏では日立柏サッカー場の近くに住んでいたため、にわかですが柏レイソルファンです。

また、趣味といえる程のものでもありませんが、陶器を集めることにハマっています。栃木県の益子焼、茨城県の笠間焼、石川県の九谷焼、沖縄県のやちむん…地域特有の器の質感やデザインに魅了されています。コロナが終息したらまた器を探す旅に出かけたいと思います。同じ趣味の方がいらっしゃいましたらぜひお声をかけてください。是非お気に入りの器を見せ合いっこしましょう。

至らない点も多くご迷惑をお掛けするかと 思いますが、今後とも精進してまいりますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



国立がん研究センター東病院
中山 莉佳

4月1日付でNH0 栃木医療センターから入職しました、中山莉佳です。検査技師7年目にして初の異動となり、この度千葉県へ参りました。生まれも育ちも栃木っ子の私は、仕事はおろか他県での暮らしも初めてで、周囲の方々にご助力いただきながら勤める毎日を送っています。

生理検査に配属され、心電図・肺機能を中心に、治験業務も覚えようと奮闘中です。前施設でも生理検査の経験がありましたので、早くがん東の検査室に適ったはたらきができるように頑張ります。もうひとつ、

通勤用に自転車を購入したので、運動不足解消も併せて頑張ります。先日の休みには天気がよかったので、大堀川沿いをサイクリングしてきました。ごく普通の自転車ですごく走る程度ですが、新緑がきれいで、引っ越しの疲れをリフレッシュできました。来た当初、都会的とはばかり思っていた柏市ですが、自然豊かな側面を知って嬉しさと親近感がわきました。外出するには難しい時ではありますが、ほかの楽しい&美味しいスポットにも注目しつつ、千葉県での新たな生活を楽しみたいと思います。ご迷惑をおかけすることが多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



〔中嶋 菜緒美〕

旧：NHO 下志津病院



新：NHO 千葉医療センター



千葉地区会からのお知らせ

【第 40 回 定期総会&第 2 回研修会 開催案内】

日時：令和 3 年 7 月 3 日 13 時より

開催形式：ZOOM による Web ミーティング形式

内容：《研修会》

〈第 1 部〉

「AI と今後の臨床検査（仮題）」

川崎医療福祉大学 片岡 浩巳教授

〈第 2 部〉

「伝達事項ならびに会員の皆様に向けて」

臨床検査専門職 前島 基志先生

《定期総会》

「第 40 回定期総会」ZOOM による事業報告及び議案審議を行い、評決は書面にて実施予定

“AI の進歩により臨床検査はどのように変わるのか”
臨床検査技師が活躍できる未来のために、考えていくべき課題です。是非、研修会にご参加いただき、考えていただくきっかけになれば幸いです。

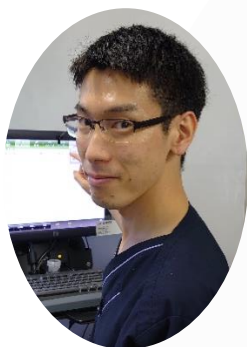
編集後記

新型コロナウイルスが猛威を振るって 1 年半になろうとしています。まだまだ収束の兆しは見えませんが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

千葉地区会だよりも、おかげさまで第 2 弾を発行することが出来ました。今回は、歓送迎号としお忙しい中、地区会を退会された方・新たに入会された方にご執筆をいただき感謝しております。

まだまだ、皆様方にお会いする形の会を開くことは難しいですが、お会いできる日を楽しみにしております。
(M. F)

最後に、
地区会内で異動された
方のご紹介です。



〔菅野 優〕

旧：国立がん研究センター東病院



新：NHO 下志津病院



〔宇野 敦子〕

旧：NHO 千葉東病院



新：国立がん研究センター東病院